

(1)本講座に参加して、気づいたこと・学んだこと

- ・ オレンジリボンの成り立ちやNPO等、今まで知らなかったことを深く知ることができた
- ・ 親は悪者ではないの一言に涙が出た
- ・ 子育て中で自分が心理的虐待をしているのではないかと思うことがあり、虐待防止啓発には表現の仕方を気ぞ付けたほうがよいと感じた
- ・ 地域でできることはいろいろな方と話ができる環境づくりである
- ・ 自分の考えを伝える機会がないためこのような場があって良かった
- ・ 今回のみの参加であったが、参加者の中でも若者がしっかりした考えを持っていることが分かり、安心した
- ・ 様々な支援の方法、企業とのつながり方も知ることができ、参加させていただき学びが多かった
- ・ 参加者の関心の高さに驚いた
- ・ 今後も意識を持つ人と意見交換や情報共有ができる場があれば良い
- ・ こどもの居場所おひさまへの協力もしたい
- ・ 虐待防止のためには住民の力が必要であり、行政や公的サービスだけを頼りにしてはいけないということを学んだ
- ・ 虐待は連鎖しやすいという背景もあることから自分の当たり前を通すのではなく、養育者の背景を知ることが大切だと学んだ
- ・ オレンジリボンについて知ることができた
- ・ 児童虐待の現状を知ることができた
- ・ 身近に支援を必要としている家庭や子どもたちがいることを改めて気づかされ、行政や民間レベルでも救えていない方が今も存在していることがわかった
- ・ 参加者が意欲を持って学んでいる姿に心打たれた
- ・ オレンジリボンキャンペーンで終わることなく具体的な対策に進んでいかなければならない
- ・ 虐待は遠い話でなく身近にあることを皆が知ることが必要
- ・ 自分たちの当たり前が当たり前ではないことに驚いた
- ・ 連鎖を断ち切るための取組についてほとんど知らなかったため、講演等から学ぶことができて良かった
- ・ 当初は「こんなことで警察沙汰になるなんて」と思っていたことが、2回の講座を通して背景をくみ取ることの重要性を感じ、新たな気づきにつなげることができた
- ・ このように子育てや虐待防止に興味を持っている方がいることに子育て中の母として心強く感じた
- ・ 「虐待」と「しつけ」の違いもこの講座で知り、わかりやすく理解できた
- ・ 多方面でいろいろな活動を知り、学ぶことができた
- ・